第４回ヒューマンサービス学会学術集会
高校生ポスターセッションエントリー校をご紹介します！

湘南学院高校

本校は，以下の３つのテーマで出場します。夏休み明けから生徒主体で探究を進めてきました。
・歩行を科学する　～人はなぜ二足で歩けるか～
・高校生の睡眠不足とメンタルヘルスの関係
・テクノロジーがどう人間の生活や医療を支えるか
本校は新年度入学生より新たに３つの改革を行います。
・エクセレンスコースの新設
・全コース平日6時間授業
・2,3年時に全コース共通の選択科目
生徒の多様な学びの機会を用意します。



横須賀学院高校

本校は、キリスト教精神のもと「敬神・愛人」を掲げ、探究活動にあたっては「知性を善く用いるひと、学び続けるひとを育てる」ことを目標として、ひとりひとりの生徒の問題意識に寄り添い、学術性を大切にした指導を実施しています。

本年度は、前年度に引き続き「デス・エデュケーション」を取り上げ、その（広義の）「有効性」について検証を行うと共に、新規の主題として「精神疾患・障がい当事者の「きょうだい」の生きづらさ」を取り上げ、近年注目されるようになった「ACEs」と「PACEs」の概念を援用しながら検討を試みます。



三浦学苑高校

本校では、企業・大学・海外との連携を通じて、各コースの特色を活かした多様な学習機会を提供しています。セブ島での語学研修をはじめ、ニフコ・イオン・京急などの企業や大学、医療機関との協働プログラムを通して、実社会の課題に触れながら、実践的な学びを深め、自己成長につなげています。

今回は、こうした学習機会を活かして取り組んできた、次の3つの探究テーマについて発表します。
①「女性の食物繊維摂取を促す
　さつまいもカレーの提案」
②「子ども服のアップサイクルを
　通した地域の世代間相互支援」
③「野菜の未利用部分を活用した
　食育教材の開発」



神奈川県立鶴見高校

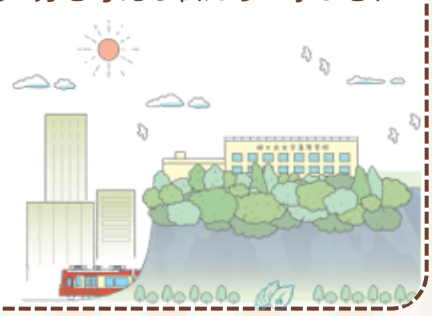
本校は、80年以上の歴史をもつ伝統ある公立高校です。「Challenge and Change」をモットーに、学習のみならず、部活動や学校行事などにも積極的に挑戦しています。 特に学校行事が盛んで、文化祭をはじめとするさまざまなイベントでは、生徒が中心となってアイディアを出し合い、企画・運営に取り組んでいます。

今回のポスターセッションでは、「救急医療」をテーマに発表させていただきます。ぜひご覧ください。



緑ヶ丘女子高校

本校では、生徒一人ひとりが自分の個性や希望を見極め、“なりたい自分”に向かって学んでいます。
今回は、「いのち」と「尊厳」をテーマに探究。安楽死をめぐる課題点について、医療・法律・倫理などさまざまな視点から考えます。一人の人の最期に真摯に向き合い、より良い生き方・死に方を考える私たちの学びを、ぜひご覧ください。



横浜市立金沢高校

本校では、「自ら問いを立て、他者と協働しながら課題解決を目指す力」の育成を目標に、探究的な学習を推進しています。地域や大学、企業、行政機関などと連携しながら、生徒が実社会とつながる学びを展開しています。探究活動を通して、思考力・判断力・表現力だけでなく、多様な価値観を理解し他者と協働する力を育んでいます。

テーマ
①「磯子区における一人暮らしの
　高齢者に対する福祉的サポート」
②「高齢者の低栄養を防ぐためには」



横浜市の「進学指導重点校」に指定されている本校は、「文武両道」を目指し、学習活動、学校行事、部活動のすべてにおいて生徒が主体的に活躍しています。進路実現に向けた充実した学習環境のもと、国公立大学や難関私立大学をはじめ、多様な進路に対応した教育活動を行っています。